

ニュースリリース

2014年5月1日

アライアンス・バーンスタイン株式会社、マーケット・ストラテジストとして村上尚己を採用、 資本市場やマクロ経済の情報提供体制を強化

【東京—2014年5月1日】アライアンス・バーンスタイン株式会社(東京都千代田区、代表取締役社長:山本誠一郎)は本日付で、村上 尚己(むらかみ なおき)がマーケット・ストラテジストとして入社したことを公表しました。

村上は第一生命経済研究所、BNP パリバ証券の経済調査部などを経て2003年10月にゴールドマン・サックス証券に入社し、シニアエコノミストとしてグローバル経済・金利分析・予測を担当しました。海外経済指標や市場動向の知識に加え、計量経済学の素養を生かしたマクロ経済に基づく分析、プレゼンテーションが評価され、当時、日経ヴェリタスやインスティテューショナル・インバスター誌のエコノミストランキングにランクインしています。2008年9月からはマネックス証券のチーフエコノミストとして、個人投資家にグローバルな景気判断・分析に関するレポート提供や情報発信を担当していました。

当社は運用会社として機関投資家および個人投資家の資産運用、資産形成に資するリサーチ、情報提供に努めてきました。村上の入社で、機関投資家のお客様へ一層高品質なリサーチを提供する一方で、個人投資家のお客様へのプロフェッショナルでかつわかり易い情報の提供を目指します。

アライアンス・バーンスタイン株式会社代表取締役社長の山本誠一郎は次のように述べています。「この度、経験豊富かつ実績のあるマーケット・ストラテジストを新たに当社に迎えたことを大変光栄に思います。当社はリサーチによって得た知識をもとに、お客様に資産運用の成功と心の安らぎを提供することをミッションの柱としています。今後も高度な分析力と専門性の高いリサーチ力を活用して質の高いサービスをお客様に提供してまいります。」

以上

アライアンス・バーンスタインについて

アライアンス・バーンスタインは、世界各国において、機関投資家や個人投資家、個人富裕層に対して、高品質の研究と広い範囲にわたる資産運用サービスを提供する世界有数の資産運用会社です。運用プロフェッショナル 470 名以上(2013 年 12 月 31 日現在)を擁し、様々な資産運用サービスを世界 21 カ国以上の市場で提供しています。2013 年 12 月 31 日時点の運用資産総額は約 47.3 兆円です。アライアンス・バーンスタイン・ホールディング・エル・ピーはニューヨーク証券取引所に上場しています。

アライアンス・バーンスタイン株式会社について

アライアンス・バーンスタイン株式会社は、アライアンス・バーンスタインの日本拠点です。1986年の拠点開設以来、個人投資家や機関投資家向けに投資信託や年金運用などの投資サービスを提供しています。2013年12月31日時点の運用資産総額は約6兆2,363億円です。より詳しい情報は、<http://www.alliancebernstein.co.jp/> でご覧ください。

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第303号 加入協会:一般社団法人投資信託協会/一般社団法人日本投資顧問業協会

<ご留意事項>

当資料は、ニュースリリースとしてアライアンス・バーンスタイン株式会社が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、勧誘を目的に使用することはできません。当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料は、信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、貯金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。

<当資料についての重要情報>

当資料は、投資判断のご参考となる情報提供を目的としており勧誘を目的としたものではありません。特定ファンドの取得をご希望の場合には当該ファンドの投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください、投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。下記の内容は、ファンドをお申込みされる際に、投資家の皆様に、ご確認いただきたい事項としてお知らせするものです。

■ ファンドのリスクについて

アライアンス・バーンスタイン株式会社の設定・運用するファンドは、株式・債券等の値動きのある金融商品等に投資します(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動し、投資元本を割り込むことがあります。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドが投資した資産の価値の減少を含むリスクは、ファンドの受益者に帰属します。投資信託(又はファンド)は預貯金と異なります。リスクの要因については、各ファンドが投資する金融商品等により異なりますので、お申込みにあたっては、各ファンドの投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

■ お客様にご負担いただく費用—ファンドのご購入時や運用期間中には以下の費用がかかります。

- 申込時に直接ご負担いただく費用…申込手数料 上限3.15%(税込み)です。
- 換金時に直接ご負担いただく費用…信託財産留保金 上限0.5%です。
- 保有期間に間接的にご負担いただく費用…信託報酬 上限1.974%(税込み)です。

その他費用…上記以外に保有期間に応じてご負担いただく費用があります。投資信託説明書(交付目論見書)、契約締結前交付書面等でご確認下さい。

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的なファンドを想定しております。費用の料率につきましては、アライアンス・バーンスタイン株式会社が運用するすべてのファンドのうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。

お問合せ先:

アライアンス・バーンスタイン株式会社
マーケティング・コミュニケーション部
後藤 浩(ごとう ひろし)/安富 円香(やすとみ まどか)
TEL:03-5962-9135